

# フラッシュ・ストレージ 購入検討者向けガイド

フラッシュ・ストレージが貴社のビジネスに  
どのように適合するかをお確かめください

IBM Systems  
2020年9月

# 概要

新しい技術が次々と登場する中、ビジネスの成長と推進を支援するIT基盤、とりわけストレージの正しい選択が非常に重要になります。市場に存在する数々のハイブリッドストレージやフラッシュ・ストレージ製品の選択は容易ではないかもしれません。現在および将来のイノベーションを支援する上で、どのソリューションがお客様のIT基盤で最適に機能しハイブリッドクラウド戦略と予算に適合するのかを判断したら良いのでしょうか。

このガイドではフラッシュ・ストレージに関する基本的な情報を説明し、質問にご回答します。お客様のビジネスに最適なストレージ選択のお役に立てれば幸いです。

## スマートヒント #1

# コストの削減

限られた予算や、リソース最適化へのプレッシャーにより、意思決定プロセスではコストが主要な判断材料になります。低コストを維持しながら、パフォーマンスとビジネスのレジリエンスを最大化するために、今後のストレージ・ソリューションから最大の価値を引き出すには、以下の要素をご検討ください。

### オープン性およびマルチベンダー環境へのサポート

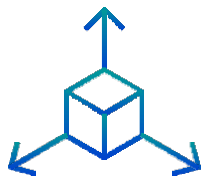
現代の異種環境を管理するためのストレージに求められることは、正に簡素化です。既存のストレージ・ハードウェアの再検討を進める前に、ストレージのソフトウェアがもたらす大きな役割を戦略的に考慮しましょう。

あらゆる環境に導入できる、オープンなエンドツーエンド・アーキテクチャーを備えた、ソフトウェア・デファインド・ストレージとフラッシュ・ソリューションをご検討ください。ソフトウェアによる柔軟性は、現在のワークロードをモダナイズし、将来の展開に備えることに役立つでしょう。また、管理、監視、仮想化における複雑さを低減することで、時間とコストが節約できます。



ブログを読む：

[ハイブリッドクラウドにおけるデータ連携の鍵を握るもの](#)



### ワークロードの拡張性

小型自動車に間に合うのに、ワゴン車を買う必要はありません。ワークロードと短期的な戦略目標に適したサイズの製品を備えながら、[データ量の増加を管理するのに役立つ柔軟な容量を提供する](#)ストレージ・ソリューションを選択することで、お金を節約できます。成熟したソリューション・スイートを探して、さまざまな能力を持つ複数の製品と比較してください。



### ストレージ導入の必要経費

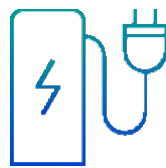
フラッシュ・ストレージでは、同じ容量のデータを格納する場合、より小さなスペースしか必要としません。フラッシュに投資すると、追加スペースや管理要件の関連コストを減らすことで、経費が削減することができます。

ブログを読む：[ハイブリッド・マルチクラウド環境に向け、ストレージをよりシンプルに](#)



### コンピューティング・リソース

フラッシュ・ソリューションでIT経費全体を削減することができます。エンドツーエンドで高速なNVMeフラッシュ・ストレージを採用することで、これまでのストレージによるボトルネックを解消して、大規模なワークロードへの対応を可能にします。



**資源の効率化と管理** において、ハードディスクよりもフラッシュモジュールのほうが、電力などの消耗が少ないため、省エネとなります。一部のソリューションは、柔軟な容量を提供し、従量課金の料金体系をとっているため、使用した分を支払うだけで済みます。全体として、異種混在のストレージ環境すべての [管理と最適化](#) を一元化できるハイブリッドクラウド・ストレージ・ソリューションを選択することで、時間とリソースを節約できます。

[仮想化によりストレージ管理を一元化する方法の詳細はこちら](#) >

## スマートヒント #2

# パフォーマンスの重要性

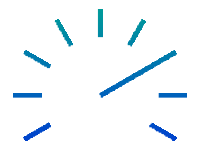
パフォーマンスを優先する需要に対応し、ビジネスに流入するデータ量の増加を効果的に管理するには、高速、柔軟、効率的なストレージが必要です。

### パフォーマンスを加速する

データアクセスが迅速なほど、ビジネスへの貢献も高まります。高速なフラッシュ・ストレージとエンドツーエンドのNVMeテクノロジーを組み合わせることで、企業は使用するリソースを抑えながら、より深い洞察をすばやく掘り起こし、ほぼ瞬時に顧客に対応することができます。

エンタープライズ・ストレージに不可欠なコンピューター・メモリー、ストレージ、ネットワーク全体への信頼性を提供する上で、NVMeがどのような役割を果たすかについての詳細をご覧ください。

ブログを読む：[NVMe対応オールフラッシュストレージがもたらす価値](#)



### 既存のアプリケーションの活用

パフォーマンスを改善しようと奮闘しているとき、わずかな改善を追求するだけのために、アプリケーションの置き換えや費用も時間もかかる最適化を考えるかもしれません。しかし、フラッシュ・ストレージは既存のアプリケーションを使用しながらパフォーマンスを改善できるため、オーバーホールは必要ありません。



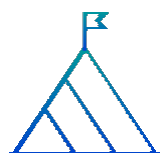
### データ削減

パターン削除、重複排除、圧縮などのデータ削減テクノロジーを備えたソリューションをご利用いただくことで、ストレージの効率性を大きく改善できます。シン・プロビジョニングやスペース効率の良いスナップショットも、ストレージ容量を最大限に活用できる機能です。最初の圧縮サイクルが十分にうまくいけば、2度目は必要ありません。



### 成熟度

フラッシュ・ストレージは、ディスク・ベースの製品と同等か、あるいは多くの場合それを超える機能、新プロトコル、データサービスを備えています。信頼性の高いストレージ・ソリューションとして、フラッシュは以前にも増して、新しいストレージ標準だと考えられるようになっていきます。



## スマートヒント#3

# 未来への計画と備え

既存のストレージをモダナイズ。新しいアプリケーションとその導入をサポートします。

### ハイブリッドクラウドの柔軟性

クラウド環境は多くのメリットを提供する一方、新たな課題を生じることもあります。パブリッククラウドでは、長距離に渡って配信されるデータにより、システム待ち時間が増加することもあります。また、プライベートクラウドのパフォーマンスにおいては、複雑なシステム体系が起因している可能性もあります。

フラッシュが持つ最高レベルの速度と性能により、これらの課題に対処することができます。

適切なフラッシュ・ソリューションは、最も効果的な箇所にアプリとデータを導入する柔軟性と、ハイブリッドクラウドの環境を通して一貫性ある体験をもたらします。

[ハイブリッドクラウド・ストレージの解説はこちら](#) >

### リアルタイム分析

お客様の競合がPOSを使用して顧客との取引が発生した時点ですぐに分析し提案をしているのであれば、後れを取ることはできません。リアルタイム分析の導入に踏み切っていないなら、すぐに行動に移す必要があります。ほんのマイクロ秒で複数のソースから情報を引き出すNVMeフラッシュのようなストレージ・システムを使用して、競争力を高め、イノベーションを加速しましょう。

### 仮想デスクトップ

仮想デスクトップ・インフラストラクチャー(VDI)は、データ・セキュリティの改善、コストの削減、社員がどのデバイスからでもファイルにアクセスできるようになるなど、多くの利点があります。しかしながら、このテクノロジーで成功するには、強力なシステム・パフォーマンスが必要です。

フラッシュはパフォーマンスの基準を高め、デスクトップ当たりのコストを削減したりするだけでなく、VDI実装環境に起こりがちなデータ処理量の急激な増加にも対応します。



## コンテナ・ストレージ

コンテナには、アプリケーションのワークロードを迅速にシフトしたり、需要に応じてスケールアップしたり、不要なときにシャットダウンしたりする俊敏性が備わっています。本番環境でコンテナを使用するには、これらのアプリケーションとマイクロサービスの背後にあるデータが永続的であり、一貫したパフォーマンスを提供し、急速なワークロードの変化に対応する能力が必要です。

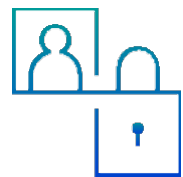


コンテナ環境で選択すべきストレージ基盤は、従来のワークロードとコンテナ・ワークロードを統合し、オープンで機敏に対応し、最新のワークロードやクラウドネイティブ・アプリケーション、パブリッククラウド統合をサポートし、データのサイバー・レジリエンス機能を提供する必要があります。

[コンテナ・ストレージの詳細はこちら>](#)

## セキュリティとレジリエンス

今日のサイバー攻撃が頻発する状況では、特にハイブリッド・マルチクラウド環境に移行する際に、データが利用可能で暗号化されていること、またお客様の組織が法規定に完全に準拠している必要があります。パフォーマンスに影響を与えることなく、データがどこにあってもこれを保護しながら、システム全体の暗号化をサポートできる、高実用性フラッシュ・ストレージ・ソリューションをご検討ください。



# 次のステップ

ハイブリッドクラウド戦略を実現しビジネスの成長を強力に支援するために、ご検討のフラッシュ・ストレージを購入する前に考慮すべきいくつかの重要な点があります。

- 1 データ量が増大したとき、そのソリューションはどのように対処しますか？
- 2 そのソリューションは、短い待ち時間で高いパフォーマンスを提供してくれますか？
- 3 そのソリューションには、バックグラウンドでクリーンアップ処理が行われている間に、シャットダウンやスローダウンを防ぐ対応がなされていますか？
- 4 既存のアプリケーションをそのまま利用できますか？
- 5 そのソリューションでは、最も効果的な箇所にアプリとデータを実装できますか？
- 6 クラウド環境でデータを簡単に移動できますか？
- 7 ストレージのパフォーマンスはどのようにモニターされますか？  
そのソリューションは、ハイブリッド・マルチクラウドのどこにあっても
- 8 データを保護できますか？
- 9 データ圧縮技術は、パフォーマンスにどのように影響しますか？



データ量が増加すると、それらすべてを格納、アクセス、利用するために、さまざまな課題に直面する場合があります。フラッシュ・ストレージは、ますます厳しくなるパフォーマンス要求に応えながら、お客様のビジネスにスピード、拡張性、コスト削減をもたらす理想的なソリューションです。IBMのソフトウェア・デファインド・フラッシュの成熟したソリューション群は、さまざまな予算、ワークロード、パフォーマンス要件に適合します。

お客様のビジネスに最適なフラッシュ・ソリューションをぜひ  
見つけてください。

[IBMフラッシュ・ストレージ・ソリューション](#)>

[IBM FlashSystemキャンペーン・ページはこちら](#)：

[ご相談、お見積り依頼もお気軽にどうぞ](#)



© Copyright IBM Corporation 2020

日本アイ・ビー・エム株式会社

〒103-8510

東京都中央区日本橋箱崎町19-21

法務・知的財産 知的財産権ライセンス渉外

プライバシー・オフィス

Produced in the United States of America

2020年9月

全著作権所有

IBM、IBM ロゴおよび IBM.com は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。

他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストにつ

いては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。

本書に記載の製品、プログラム、またはサービスが日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、

プログラム、またはサービスについては、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。